

# まちサポ発 企画・イベント

## 市民活動スキルアップ講座 ～資金調達を考える～ 地域団体のための3年未来図

【第一部】 継続的活動のための資金調達とは  
 【第二部】 白井市市民団体活動支援補助金の紹介

日時 令和2年12月19日(土)13:30～16:00  
 場所 まちサポ 多目的スペース(市役所東庁舎1F)  
 対象 市内在住の市民活動団体、市民活動に関心のある人  
 団体を立ち上げたい人 15名(申込み順)



講師 堤 大介さん  
 (ファンドレイジング・コンサルタント)

## 協働のまちづくりセミナー 協働による地域づくりの必要性と推進のポイント

白井市の人口データなどを元に、コロナ禍で持続可能な地域づくりのために市民団体と行政がどのように共に進んでいけばよいか考えます。

日時 令和3年1月19日(火)14:00～15:30 (12/15受付開始)  
 開催方法 Zoomによるオンライン開催  
 【リモート会場あり】 まちサポ多目的スペース(市役所東庁舎1F)  
 定員 オンライン・・・50人 リモート会場・・・15人(市民又は市内在勤)  
 講師 IHOE [人と組織と地球のための国際研究所] 代表 川北 秀人さん  
 主催 千葉県

つなげよう! **まちサポひろば2020** まちサポひろばの  
 ともしびを!

**開催期間** 令和3年1月28日(木)～2月6日(土)

**セミナー部門**

【団体交流】  
 どうする?これからのコミュニティ活動  
 令和3年1月28日(木)14:00～16:30  
 1部 「今伝えたいコミュニティ活動の重要性」  
 講師 CRファクトリー 代表理事 呉 哲煥さん  
 2部 意見交換 ①2020年の活動を振り返る  
 ②これからの活動展望  
 対象 市民活動をしている人

【人材育成】  
 自分の未来を描くコツ  
 ～地域の視点でビジョナリワーク～  
 令和3年2月6日(土)13:00～16:00  
 ミラクカンパニー(株) 代表取締役 鶴川 洋明さん  
 対象 30～50代の地域に関心ある方



**展示部門**

【情報発信】 まちサポ登録団体の紹介  
 ◆ 『団体メッセージボード』  
 ◆ コミュニティ図鑑  
 (出前プロジェクト・製品紹介)

**展示期間** 1月29日(金)～2月4日(木)  
 まちサポ多目的スペース(市役所東庁舎1F)

**WEB部門**

まちサポひろばアーカイブ動画  
 登録団体紹介1分間動画など...

まちサポひろばに関する最新情報は  
 ホームページやFacebookで随時更新していきます!

まちサポ通信 VOL.14 発行日: 令和2年11月15日  
 発行元: しろい市民まちづくりサポートセンター  
 住所: 白井市榎1123 白井市役所 東庁舎1F  
 TEL: 047-401-3729 (直通) 祝日のみ休館  
 MAIL: machisapo@city.shiroi.chiba.jp



まちサポFacebook  
 市民活動の最新情報・まちサポ発の  
 企画や日々の出来事を発信中です。

FB しろい市民まちづくりサポートセンター



つなぐ、広げる

# まちサポ

## 通信Vol.14

白井市の市民活動団体の活躍情報や、コミュニティ活動に役立つまちサポのイベントやセミナーについて、奇数月に発信しています!

- 主な内容**
- 子どもと楽しむ・学べる 市民活動団体紹介
  - まちサポ発 企画・イベント ～つなげよう!まちサポひろばのともしびを～
  - まちサポひろば2020予告



こども子育て × 市民活動

こども向けワークショップ? 気になる!

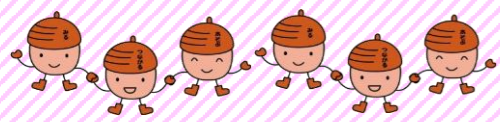
親子で楽しめるコミュニティがあるんだ! 参加してみたいな。

## こどもと一緒に楽しむ、地域のコミュニティ

子どもの健全育成や親子の楽しい集いの場、子ども食堂や学習支援など... 「子ども」をキーワードに様々な活動をしている市民活動団体があるのをご存じですか? 今回は「子どもと楽しむ・学べる」をテーマに3つの市民活動団体をご紹介します!(詳細は次ページ)

### 『見つける・つくる・自分の居場所』

まちサポではあなたの関心に合わせて地域で活動している市民活動団体の情報をご紹介します。あなたのくらしを楽しくするコミュニティを探してみませんか? また、「地域でこんな活動を始めたい!仲間を集めたい!でもどうしたらいいの?」とお悩みの方のご相談も受け付けています。あなたの「やりたい」を応援!まずはお気軽にまちサポまでお問合せください。



# 白井子ども劇場



幼児～いろんな世代が、子どもたちの豊かな心の成長を目的に活動しています。

## ◆ワクワク♪「子ども劇場」◆

子どもが主体性を持って、いろいろ体験できる！

臨場感あふれる「生の舞台鑑賞」で豊かな心を育む。デイキャンプ・ハロウィーンなどの企画を通して、子どもたちが自ら考え、行動する体験を積む。さまざまな活動の中で、小さい子から大人まで異年齢・多様性のある人と関わる力、さらに目標に向かって頑張る力を学ぶことができます。

## ◆「人と人とのつながりを大切に」◆

つながりを広げるために、新しい出会いの場づくりを増やしています。

未就園児親子  
集まれ!



## 「どんぐりクラブ」の紹介

6月から屋外での企画を復活しました！親子で季節を感じながら、のんびりお外で過ごすことが主な活動です。

9月・10月は、運動会とサツマイモ堀りを体験しました。これからは公園に秋を探しに行きます。このような活動を通して、びっくりするほど子どもの成長を感じることができます。さらにお母さんたちにも笑顔と一緒に過ごす時間を持つことができます。

「どんぐりクラブ」を卒業してもつながりが続く……、すばらしいことです。親子で一緒にいられる大事な時間を「どんぐりクラブ」で過ごしてみませんか。

活動日 毎月2回 火曜日（主に第1、第4）  
10時～12時30分  
（いつでも体験できます）  
お問い合わせ先 下記メールアドレスへ

予告

モンブランの

## マジックショー

モンちゃんパウワ～!!

日時：2020年12月20日(日)

場所：西白井複合センター

①11時開演(10時半開場)

②14時開演(13時半開場)

参加費：大人 1500円

子ども 1000円(4才～高3)

## ＜代表森内さんのきっかけは？＞

約13年前に白井へ引っ越し、3人の子育て中、一番下の子が3歳の時「どんぐりクラブ」に参加したことがきっかけでした。

引っ越してきたばかりで知り合いもいなかったため、ここに居れば我が子と一緒にこんなに楽しく遊ぶことができる！いろいろな人と繋がることができると思いました。

「どんぐりクラブ」のお手伝いから子ども劇場の運営委員になり、「どんぐりクラブ」の企画担当を経て、現在代表をしています。



親子で一緒に  
体験活動



お問合せ先 白井子ども劇場

TEL 047-491-2163(事務所)

Eメール shiroi\_kodomo@yahoo.co.jp

# 電子工作研究会

## 「ときめき×感動」

～電子工作とプログラミング～

子どもたちよ  
ありがとう!!



### ◆「電子工作」ってなに？

プログラミングの元となる電子部品の組み立てを行うことを「電子工作」と言います。回路図や配線図から組み立てが完了したものを「ハードウェア」と言います。

### ◆「プログラミング」ってなに？

出来上がったハードウェアに思ったとおり動くようにパソコンを使ってプログラムを作っていきます。この作業を「プログラミング」と言います。プログラミングが完了したものを「ソフトウェア」と言います。

### ◆一緒に感動を分かち合う！

子どもたちが作成したハードウェアにパソコンを使って、ソフトウェアをアップロードを行い、「光☆」「音♪」「動き」思ったとおりの動きが達成した時の**子どもたちの目の輝きと感動の様子！！**

子どもたちの夢を感じる瞬間です。

電子工作研究会 今井(電話080-1151-3368)

### ◆初めての先生デビュー

先日「電子工作とプログラミング」講習会を行いました。沢山の子どもたちが参加。ハードウェア・ソフトウェアが共に完成した時のトキメキと感動は他に代えられません。



写真提供  
公民センター

完成品！  
LEDランプをつけたり、  
ブザーを鳴らしたり！



# しろいワクワクひろば

## 花植え & 子ども食堂



※市民団体活動支援補助金活用事業

地域のつながりを大切にしたい!!  
その願いが地域のコミュニティになりました。

### ◆見守り・安心、地域コミュニティ◆

地域の畑に作物を植え、収穫、そしてみんなで食す。

子どもから高齢者まで、多様な人たちの交流の場として順調なスタートを切りました。その結果、見守りや安心など目に見えない関係性の構築が地域に広がり始めた矢先、子ども食堂の活動ができなくなりました。

それでも地域コミュニティは大切。栽培ノウハウを伝授して下さる方の指導で、落花生やさつまいもを栽培し、収穫体験など継続的な活動を行っています。

### ◆「白井っていいナ」、と思えるコミュニティを◆

今だからできること---「白井コミュニティセンター」に花植え作業を申し出たところ快諾。元々、作業所との連携があり、市民団体・地域拠点・地域作業所の3者がつながる事業となりました。作業を終えると、お菓子や米が配布され、子どもたちはたちまち満面の笑顔になりました。

地域活動を通してさまざまな人とのつながりを広げていく。そして、皆がお互いに支え合える温かい関係性を築いていく。

「白井っていいナ (^^♪)」

子どもたちが肯定感を持ち、共感の輪を地域に浸透させていく。目指す未来は大きく膨らみます。



しろいワクワクひろば

047-492-3848 (高城)

calon-sugur-1959.@ezweb.ne.jp